

令和6年度 第3回沖縄県がん診療連携協議会 ベンチマーク部会 議事要旨

開催日時：令和6年7月23日（火）17:00～18:00

場 所：Zoom を利用した Web 会議

出 席：7名

有賀拓郎（琉球大学病院診療情報管理センター副センター長）、伊藤ゆり（大阪医科大学研究支援センター医療統計室室長准教授）、埴岡健一（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授）、東尚弘（東京大学公衆衛生学健康医療政策学教授）、山里紘美（沖縄県保健医療介護部健康長寿課主任）、増田昌人（琉球大学病院がんセンター長）、伊佐奈々（琉球大学病院がんセンター診療情報管理士）

欠 席：3名

天野慎介（全国がん患者団体連合会理事長）、井岡亜希子（まるレディースクリニック院長）、平田哲生（琉球大学病院診療情報管理センター長）

陪 席：1名

西佐和子（琉球大学病院がんセンター事務）

【報告事項】

1. 令和6年度 第2回ベンチマーク部会議事要旨について

増田部会長より、資料1に基づき、ベンチマーク部会の議事要旨について説明があった。

2. それぞれの分野で評価対象とするがん種について

増田部会長より、資料2に基づき、前回の部会で協議した評価対象とするがん種について、改めて報告があった。

3. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）の指標評価ツール（グラフ表示機能付き）の修正について

増田部会長より、資料3に基づき、指標評価ツールの修正について報告があった。グラフ内に基礎情報（年齢調整の年齢分布等）が追加された。今後は沖縄県の順位を表示できるようにする予定とのことだった。

4. その他

特になし。

【協議事項】

1. 進捗評価のための施設へのアンケートについて

2. 進捗評価のための 41 市町村へのアンケートについて

増田部会長より、資料 4、資料 5 に基づき、アンケート依頼票と質問一覧、Web アンケートフォームについて説明があった。

埴岡副部会長より、質問一覧ではなく指標一覧がよいのではないかと提案があった。また、現況報告書と同じ質問が含まれているとの指摘を受けて、既存情報を再度確認することになり、施設アンケートについては、拠点病院、拠点病院以外の二通りのアンケートを作成することになった。

3. 医療者調査について

東委員より、資料 6 に基づき、医療者調査の解析について進捗報告があった。

埴岡副部会長より、医療者調査の結果を指標ではどう表記しているか確認があり、実現率と最多回答の二通りを表記するのか、解釈を別表記にするのか等の検討をすることになった。また、埴岡副部会長より、医療者調査の解析が終わり報告書を出した後、問題点に対する対応策を検討し見解をまとめる必要があると提案があり、事務局でたたき台を作成することになった。

増田部会長より、次回の部会あたりから第 3 回医療者調査の検討を始めたいと報告があった。

4. ベンチマーク部会のロジックモデルについて

ロジックモデルが未完成のため、次回へ持ち越しとなった。

5. その他

・ロジックモデルのダッシュボード作成について

埴岡副部会長より、ロジックモデルに指標データが入り完成度が高まってきたが、データが詳細になり大きくなってきた。次に求められるのはダッシュボードという要約版の作成であるとのコメントがあった。特に数値が悪くニーズが高い部分を中心に抜き出し、右から左に繋がっている部分をダッシュボードにまとめ、同時にリコメンデーションや来年度の重点施策案を作成する作業は可能かどうか質問があった。増田部会長より、検討すると回答があった。

・オリエンテーションについて

埴岡副部会長より、ダッシュボードが整備されて、議論を始める前に、数値の読み方などのオリエンテーションが必要になってくる。今後、検討いただきたいとコメントがあった。